

工事成績採点の審査項目別運用表

0

[記入方法] 該当する項目に1、該当しない項目には0を入れる。

(土木・検査員用)

審査項目	細 別	a	b	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	. 出来形	出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、ばらつきが規格値の50%以内で、評価対象項目が4項目以上該当する。	出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、ばらつきが規格値の80%以内で、評価対象項目の2項目以上が該当する	出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足せず、規格値を超えるものがありばらつきが大きい。	出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足せず、規格値を超えるものがありばらつきが大きい。	
		[評価対象項目]				監督員等が文書で改善指示を行った。	契約書第17条に基づき改造の請求または破壊検査を行った。 修補を行った。
		出来形管理図及び出来形管理表に創意工夫がある。					
		出来形測定において不可視部分の出来形が写真で的確に判断できる。					
		自社の管理基準を設定し、管理している。					
		写真管理基準の管理項目を満足している。					
	その他 ()					0 上記1項目該当があれば... d	0 上記1項目該当があれば... e
該当数	0	出来形とは設計図面に示された工事目的物の形状寸法である。					
評 定	-	出来形管理とは「土木工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格法に基づく形状寸法と確認する管理体系である。					
点 数	-	数量精査による設計変更があった場合は、評価対象項目数並びに、ばらつきが規格の50%以内であっても評価はCとする。ただし、特に出来形が優れている場合や満足できない場合は適正な評価を行うこと。また、採点表に数量精査による設計変更であることを記載すること。					

項目別評定点内訳表（按分内訳）

[記入方法]

選択する工種の様式番号を半角で入れて下さい。

按分した金額を入れて下さい。

評定点按分表（品質）

工種	金額	各評定	各評定点	按分後各評定点
4c8-8				0
4c8-10		c	0	0
合 計				0
按分後評定				c
按分後評定点				0

評定点按分表（ . 出来ばえ）

工種	金額	個別評定	個別評定点	按分評定点
合 計				
按分後評定				
按分後評定点				

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1、該当しない項目には0を入れる。

(土木・検査員用)

考査項目	細 別	a		b		c		d		e	
3. 出来形及び出来ばえ	品質	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが規格値の80%以内であるものを、評価対象項目の評価率でa, b, c評価を行う。		品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、a及びbに該当しない。		品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが多い。		品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る		品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る	
	工 種	該当	評価	「評価対象項目」		評価		評価		評価	
	舗装工事				【路床・路盤工関係】		クラックがある場合進行性または有害なクラックが無く、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づく処置を行っている。 上記項目に該当があれば... c	監督員等が文書で改善指示を行った。 上記1項目該当があれば... d		契約書第17条に基づき改造の請求または破壊検査を行った。 上記1項目該当があれば... e	
					路床の施工に先立ち、土質、湧水等の現地の状況を適切に調査している。						
					路床・路盤工のブル-フ-リングを行っている。						
					路床の支持力管理が適切に行われている。						
					凍上抑制層の密度管理が適切に行われている。						
					下層路盤工の密度管理が適切に行われている。						
					【アスファルト舗装工関係】						
					設計図書に基づく混合物の配合設計及び試験練りが行われており、適切な混合物の規格が確認できる。(アスファルト混合物の事前審査制度の適用工事は除く)						
					混合物の温度管理が、プラント出荷地・現場到着時・舗設時等で整理・記録されている。						
					舗設後、直ちに供用する現場で、交通開放を適切に行っている。						
					舗装の各層の継ぎ目が仕様書に定められた数値以上ずらしている。						
					気象条件に適した混合物の運搬方法、舗設作業(締め固め等)の配慮が行われている。						
					【コンクリート舗装工関係】						
				設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格(強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量等)が確認できる。							
			コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。								
			コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。								
			施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時間、養生方法等を適切に行っている。								
			フィア、タイル等の保管管理が適正であることが確認できる。								
			目地の処理が仕様書に定められたとおりであることが確認できる。								
			該当項目の内達成項目が80%以上..... a								
			該当項目の内達成項目が60%~80%未満..... b								
			該当項目の内達成項目が60%未満..... c								
該当数	0	0									
評価率											
評 定											
点 数											
					評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。						

工事成績採点の審査項目別運用表

0

[記入方法] 該当する項目に1、該当しない項目には0を入れる。

(土木・検査員用)

審査項目	細 別	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ	出来ばえ	仕上げがきめ細かく、全体的に美観がよい		他の事項に該当しない	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い
	工 種	該当	「評価対象項目」		
	舗装工事		路面の平坦性が良い。		
			構造物の通りが良い。		
			端部処理が良い。		
			構造物へのすりつけ等が良い。		
			雨水処理が良い。		
			全体的な美観が良い。		
			該当5項目以上・・・a		
	該当数		該当4項目以上・・・b		
評 価		該当3項目以上・・・c			
点 数		該当2項目以下・・・d			

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1、該当しない項目には0を入れる。

(土木・検査員用)

審査項目	細 別	a	b	c	d	
3. 出来形及び出来ばえ	出来ばえ	仕上げがきめ細かく、全体的に美観がよい		他の事項に該当しない	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い	
	工 種	該当	「評価対象項目」			
	道路改良工事			通りが良い。		
				植生、吹付等の状態が均一である。		
				端部処理が良い。		
				全体的な美観が良い。		
				施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。		
				構造物等との取り合いが適切に行われている。		
				法面は規定された勾配で確保されている。		
				法面の浮き石除去等、表面が適切に施工されている。		
				法面勾配の変化部には干渉部等を設け、適切に施工されている。		
				施工面の木根等が確実に除去されている。		
				施工面には滞水防止等の処理が適切に行われている。		
				該当9項目以上・・・ a		
該当数			該当7項目以上・・・ b			
評価			該当5項目以上・・・ c			
点数			該当4項目以下・・・ d			

工事成績採点の審査項目別運用表

【記入方法】 該当する項目に1、該当しない項目には0を入れる。

(土木・検査員用)

審査項目	細 別	a		b		c		d		e	
3. 出来形及び出来ばえ	品質	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが規格値の80%以内であるものを、評価対象項目の評価率でa, b, c評価を行う。		品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、a及びbに該当しない。		品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが多い。		品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る			
	工 種	該当	評価	「評価対象項目」		評価	監督員等が文書で改善指示を行った。		評価	契約書第17条に基づき改造の請求または破壊検査を行った。	
	コンクリート構造物工事			設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格（強度・W/C・最大骨材粒径・塩基総量等）が確認できる。 コンクリート打設時に必要な供試体を採用し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 施工条件、気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固時のバイブレーターの機種、養生方法等を適切に行っている。 型枠、支保工の取り外しのコンクリート強度を適切に管理されている。 鉄筋の規格がミルシートで確認できる。 鉄筋の引張強度・曲げ強度が試験値で確認できる。 コンクリート打設時までの鉄筋の保管管理が適正であることが確認できる。 鉄筋の組立・加工が適切であることが確認できる。 圧接作業に当たり、作業員の技量確認を行っている。 スペーサーの材質が適正で品質が確認できる。 スペーサーを適切に配置し、鉄筋のかぶりを確保している。 コンクリート二次製品の品質・規格が検査証・品質明証等で確認できる。		クラックがある場合進行性または有害なクラックが無く、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づく処置を行っている。 上記項目に該当があれば... c		上記項目に該当があれば... d		上記項目に該当があれば... e	
	該当数	0	0	該当項目の内達成項目が80%以上..... a							
	評価率			該当項目の内達成項目が60%～80%未満..... b							
	評 定			該当項目の内達成項目が60%未満..... c							
	点 数			評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。							

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1、該当しない項目には0を入れる。

(土木・検査員用)

審査項目	細 別	a		b	c	d	e		
3. 出来形及び出来ばえ	品質	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが規格値の80%以内であるものを、評価対象項目の評価率でa, b, c評価を行う。		品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、a及びbに該当しない。	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、a及びbに該当しない。	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが多い。	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る		
	工 種	該当	評価	「評価対象項目」			評価	評価	
	土工事 (切土、盛土、築堤等工事)				雨水による崩壊が起こらないように、排水対策を実施している。			監督員等が文書で改善指示を行った。	契約書第17条に基づき改造の請求または破壊検査を行った。
					段切り等が施工前に適切に行われている。				
					置換えのための掘削を行うに当たり、掘削面以下を乱さないように施工している。				
					締固めを適切な施工条件で施工している。				
					法面植生工を適切な時期に、行っている。				
					構造物周辺の締固め等の処理が適正に行われている。				
					土羽土の土質が適正である。				
					土質にあった締固め密度管理を行っている。				
				法面に有害なクラックや損傷部がない。					
			盛土に際し、適切に伐開除根されている。						
			該当項目の内達成項目が80%以上..... a			上記項目に該当があれば... d	上記項目に該当があれば... e		
該当数	0	0	該当項目の内達成項目が60%~80%未満..... b						
評価率			該当項目の内達成項目が60%未満..... c						
評 定			評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。						
点 数									

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1、該当しない項目には0を入れる。

(土木・検査員用)

審査項目	細別	a		b	c		d		e	
		該当	評価	「評価対象項目」	該当	評価	評価	監督員等が文書で改善指示を行った。	評価	契約書第17条に基づき改造の請求または破壊検査を行った。
3. 出来形及び出来ばえ	品質 工種 用排水 (コンクリート等の2次製品、柵渠)			「評価対象項目」 製品の構造が設計条件を満たしていることが確認できる。 材齢等製品強度に配慮して運搬している。 吊り上げ、つり下ろし時の二点支持が守られている。 継ぎ目の施工は入念に行われている。 掘削床付面の過堀がない。 基礎砂利等の転圧は適切に行われている。			上記項目に該当があれば...d	上記項目に該当があれば...e		
	該当数	0	0	該当項目の内達成項目が80%以上..... a						
	評価率			該当項目の内達成項目が60%~80%未満..... b						
	評定			該当項目の内達成項目が60%未満..... c						
	点数			評価対象項目が2項目以下の場合にc評価とする。						

工事成績採点の審査項目別運用表

【記入方法】 該当する項目に1、該当しない項目には0を入れる。

(土木・検査員用)

審査項目	細別	a		b	c		d		e	
3. 出来形及び出来ばえ	品質	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが規格値の80%以内であるものを、評価対象項目の評価率でa, b, c評価を行う。		品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、a及びbに該当しない。	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、a及びbに該当しない。		品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが多い。		品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る	
	工種	該当	評価	「評価対象項目」	評価		評価		評価	
	護岸・根固・水制工事、排水路工事			施工基面が平滑に仕上げられている。		クラックがある場合進行性または有害なクラックが無く、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づく処置を行っている。		監督員等が文書で改善指示を行った。		契約書第17条に基づき改造の請求または破壊検査を行った。
				裏込材、胴込めコンクリートの充てんまたは締固めが充分で、空隙が生じていない。		上記項目に該当があれば... c		上記項目に該当があれば... d		上記項目に該当があれば... e
				護岸工の端部や曲線部の処理・強度・水密性が適切である。						
				緑化ブロック、石積(張)、法枠、かごマット等で、材料のかみ合わせまたは連結が適切で裏込め材の吸い出しの恐れがない。						
				シートが所定の幅で重ね合わせられ、端部処理が適切である。						
				植生工で、植生の種類、品質配合、施工後の養生が適切である。						
				根固工、水制工、沈床工、捨石工等で材料の連結またはかみ合わせが適切である。						
		該当数	0	0	該当項目の内達成項目が80%以上..... a					
	評価率			該当項目の内達成項目が60%~80%未満..... b						
	評定			該当項目の内達成項目が60%未満..... c						
	点数			評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。						

工事成績採点の審査項目別運用表

0

[記入方法] 該当する項目に1、該当しない項目には0を入れる。

(土木・検査員用)

審査項目	細 別	a		b	c	d		e			
		該当	評価			評価	評価				
3. 出来形及び出来ばえ	品質	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが規格値の80%以内であるものを、評価対象項目の評価率でa, b, c評価を行う。			品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、a及びbに該当しない。			品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが多い。		品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る	
	工 種	該当	評価	「評価対象項目」				評価		評価	
	鋼橋工事（RC床版工事はコンクリート構造物に準ずる。堰水門等工場製作を含む）			【工場製作関係】				監督員等が文書で改善指示を行った。		契約書第17条に基づき改造の請求または破壊検査を行った。	
				鋼材の員数照合がミルシート等（現物照合を含む）で確認されている。				上記項目に該当があれば... d		上記項目に該当があれば... e	
				溶接作業に当たり、作業員の技量確認を行っている。							
				塗装する面が乾燥状態にあることが確認できる。（重ね塗りの場合も含む）							
				素地調整の場合、第1種ケレン後4時間以内に金属前処理塗装を実施していることが確認できる。							
				塗料の空缶管理が、写真で確実に空であることが確認できる。							
				【架設関係】							
				ボルトの締め付け確認が実施され、適切に記録が保管されている。							
			ボルトの締め機、測定機器のキャリブレーションを実施している。								
			支承の据付で、コンクリート面のチップング及びモルタル付着が確認でき、仕上げ面に水切り勾配がついている。								
			該当項目の内達成項目が80%以上..... a								
該当数	0	0	該当項目の内達成項目が60%～80%未満..... b								
評価率			該当項目の内達成項目が60%未満..... c								
評 定			評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。								
点 数											

工事成績採点の審査項目別運用表

0

[記入方法] 該当する項目に1、該当しない項目には0を入れる。

(土木・検査員用)

審査項目	細 別	a		b		c		d		e	
3. 出来形及び出来ばえ	品質	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが規格値の80%以内であるものを、評価対象項目の評価率でa, b, c評価を行う。		品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、a及びbに該当しない。		品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが多い。		品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る			
	工 種	該当	評価	「評価対象項目」		評価			評価		
	砂防構造物工事			【共通】			クラックがある場合進行性または有害なクラックが無く、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づく処置を行っている。			監督員等が文書で改善指示を行った。	
				設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格（強度・W/C・最大骨材粒径・塩基総量等）が確認できる。			上記項目に該当があれば... c			上記項目に該当があれば... d	
				コンクリート打設時に必要な供試体を採用し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。							
				施工条件、気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固時のバイブレーターの機種、養生方法等を適切に行っている。							
				型枠、支保工の取り外しのコンクリート強度を適切に管理されている。							
				地山との取り合わせが適切に行われている。							
				鉄筋の規格がミルシートで確認できる。							
				【砂防構造物に適用】							
			コンクリート打設時までの鉄筋の保管管理が適正であることが確認できる。								
			鉄筋の組立・加工が適切であることが確認できる。								
			施工基面が平滑に仕上げられている。								
			アンカーが設計図書通り施工してあることが確認できる。								
			ボルトの締め付け確認が実施され、適切に記録が保管されている。								
			ボルトの締付機、測定機器のキャリブレーションを実施している。								
			該当項目の内達成項目が80%以上..... a								
該当数	0	0	該当項目の内達成項目が60%～80%未満..... b								
評価率			該当項目の内達成項目が60%未満..... c								
評 定			評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。								
点 数											

工事成績採点の審査項目別運用表

0
(土木・検査員用)

[記入方法] 該当する項目に1、該当しない項目には0を入れる。

審査項目	細 別	a	b	c	d	e			
3. 出来形及び出来ばえ	品質	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばつきが規格値の80%以内であるものを、評価対象項目の評価率でa, b, c評価を行う。		品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、a及びbに該当しない。		品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばつきが多い。		品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る	
	工 種	該当	評価	「評価対象項目」		評価	「評価対象項目」		評価
	法面工事			【共 通】			【共 通】		
				施工基面が平滑に仕上がっている。			クラックがある場合進行性または有害なクラックが無く、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づく処置を行っている。		
				【種子吹付工、客土吹付工、厚層基材吹付工関係】			上記項目に該当があれば... c		
				土壌試験を実施し、施工に反映している。			監督員等が文書で改善指示を行った。		
				ネット等の重ね幅が10cm以上確保されている。			上記項目に該当があれば... d		
				吹付け厚さが均等である。			契約書第17条に基づき改造の請求または破壊検査を行った。		
				吹付け厚さによって、必要な場合2層以上に分けて行っているのが確認ができる。			上記項目に該当があれば... e		
				【コンクリート又は珪砂吹付け工関係】					
				金網等の重ね幅が10cm以上確保されている。					
				吹付け厚さが均等である。					
				供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。					
				跳ね返り材料が適切に処理されている。					
				【現場打法枠工、プレキャスト法枠工関係】					
			仕様書等で定められている品質管理が実施されている						
			アンカーの施工長さが確認でき、適切に打ち込まれている。						
			現場養生が適切に行われている。						
			供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。						
			枠内に空隙がないことが確認できる。						
			層間に剥離がないことが確認できる。						
			跳ね返り材料が適切に処理されている。						
			【張芝工、筋工関係】						
			植生材料は枯損がなく健全である。						
			植生材料が施工面に凹凸がなく密着している						
			植生工を適切な時期に行っている。						
			該当項目の内達成項目が80%以上..... a						
該当数	0	0	該当項目の内達成項目が60%~80%未満..... b						
評価率			該当項目の内達成項目が60%未満..... c						
評 定			評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。						
点 数									

工事成績採点の考査項目別運用表

【記入方法】 該当する項目に1、該当しない項目には0を入れる。

(土木・検査員用)

考査項目	細 別	a		b		c		d		e				
3. 出来形及び出来ばえ	品質	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが規格値の80%以内であるものを、評価対象項目の評価率でa, b, c評価を行う。		品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、a及びbに該当しない。		品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、a及びbに該当しない。		品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが多い。		品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る				
	工 種	該当	評価	「評価対象項目」		評価	評価		評価					
	基礎工事 (地盤改良等を含む)			材料の品質規格証明書が整備されている。 杭に損傷及び補修痕がない。 杭の打止め管理方法または場所打ち杭の施工管理方法等が整備され、かつ記録が確認できる。 水平度、安全度、鉛直度等が確認できる。 溶接の品質管理に関して仕様書に定められた事項が確認できる。 現場円周溶接部の目違いが許容値に対して余裕があり、ばらつきも少ない。 掘削深度、排出土砂、孔内水位の変動及び安定液を用いる場合の孔内の安定液濃度、比重等が適切に管理されている。 ライナープレートの組立にあたって、偏心と歪みが少なくなるよう配慮されている。 裏込材注入圧力は、低圧で施工していること等が施工記録により確認できる。			クラックがある場合進行性または有害なクラックが無く、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づく処置を行っている。 上記項目に該当があれば... c			監督員等が文書で改善指示を行った。 上記項目に該当があれば... d			契約書第17条に基づき改造の請求または破壊検査を行った。 上記項目に該当があれば... e	
	該当数	0	0	該当項目の内達成項目が80%以上..... a										
	評価率			該当項目の内達成項目が60%~80%未満..... b										
	評 定			該当項目の内達成項目が60%未満..... c										
	点 数			評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。										

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1、該当しない項目には0を入れる。

(土木・検査員用)

審査項目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	品質	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが規格値の80%以内であるものを、評価対象項目の評価率でa, b, c評価を行う。		品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、a及びbに該当しない。	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが多い。	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。
	工 種	該当	評価	評価	評価	評価
	コンクリート橋工事			クラックがある場合進行性または有害なクラックが無く、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づく処置を行っている。	監督員等が文書で改善指示を行った。	契約書第17条に基づき改造の請求または破壊検査を行った。
				上記項目に該当があれば... c	上記項目に該当があれば... d	上記項目に該当があれば... e
				仕様書等で定められている品質管理が実施されている。		
				材料の品質規格証明書が整備されている。		
				鉄筋の組立及び継手部が示方書、仕様書等に定められたとおり施工されている。		
				スペーサーを適切に配置し、鉄筋のかぶり確保している。		
				型枠、支保工の取り外しに関して適切に管理されている。		
				施工に先立ち配合試験を行い、コンクリートの品質向上に取り組んでいる。		
				気象条件に適した運搬、打設、締め固めを適切に行っている。		
				コンクリート打継目部処理が、仕様書等に従い実施されている。		
				コンクリートの現場養生が、仕様書等に従い適切に実施されている。		
				特殊コンクリートの施工にあたって、施工条件を遵守し良好に実施している。		
				コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。		
			構造物と同様な養生条件におかれた供試体を用いて圧縮強度の確認をおこなっている。			
			プレストレス時のコンクリート強度が最大圧縮応力度の1.7倍以上であることが確認できる。			
			緊張及びグラウト管理が適切に実施されている。			
			装置(機器)のキャリブレーションが実施されている。			
			プレビーム桁のプレフレクション管理が適切に行われている。			
			モッコン跡からの漏水がない。			
			構造物に影響を与えるクラックの発生がない。			
			該当項目の内達成項目が80%以上..... a			
該当数	0	0	該当項目の内達成項目が60%~80%未満..... b			
評価率			該当項目の内達成項目が60%未満..... c			
評定			評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。			
点数						

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1、該当しない項目には0を入れる。

(土木・検査員用)

審査項目	細 別	a		b	c	d	e	
		該当	評価				評価	評価
3. 出来形及び出来ばえ	品質	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが規格値の80%以内であることを、評価対象項目の評価率でa, b, c評価を行う。			品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、a及びbに該当しない。	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが多い。	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る	
	工 種	該当	評価	「評価対象項目」 材料の品質規格証明書が整備されている。 塗装する面が乾燥状態であることが確認できる。(重ね塗りの場合も含む) 新設の素地調整の場合、第1種以外4時間以内に金属前処理塗装を実施していることが確認できる。 ケレンが入念に実施されていることが確認できる。 施工時の天候、気温及び湿度の条件の整理、記録をされている。 塗料を使用前に攪拌し、容器の底部に顔料が沈殿していないことが確認できる。 塗り残し、気泡、むら、たれ、はけ目等の欠陥がない。 塗膜に有害な付着物がない。 該当項目の内達成項目が80%以上..... a 該当項目の内達成項目が60%~80%未満..... b 該当項目の内達成項目が60%未満..... c 評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。	評価	監督員等が文書で改善指示を行った。 上記項目に該当があれば... d	評価	契約書第17条に基づき改造の請求または破壊検査を行った。 上記項目に該当があれば... e
	塗装工事							
	該当数	0	0					
	評価率							
	評 定							
	点 数							

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1、該当しない項目には0を入れる。

(土木・検査員用)

審査項目	細 別	a		b		c		d		e	
3. 出来形及び出来ばえ	品質	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが規格値の80%以内であるものを、評価対象項目の評価率でa, b, c評価を行う。		品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、a及びbに該当しない。		品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、a及びbに該当しない。		品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが多い。		品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る	
	工 種	該当	評価	「評価対象項目」		評価	クラックがある場合進行性または有害なクラックが無く、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づく処置を行っている。		評価	監督員等が文書で改善指示を行った。	
	植栽工事			材料の品質規格証明書が整備されている。			上記項目に該当があれば... c			上記項目に該当があれば... d	
				植栽用客土は土壤硬度試験及び土壤試験(PH)を実施し施工に反映している。						上記項目に該当があれば... e	
				活着管理が適切に行われている。							
				樹木等に損傷、はちくずれ等がなく保護養生が適切に行われている。							
				樹木等の生育に害のあるものは除去されている。							
				余剰枝の剪定、整姿その他必要な手入れが行われている。							
				肥料が直接樹木の根にふれないよう均一に施肥されている。							
				吹き付け芝の厚さが均等に管理されている。							
			植生材料は枯損なく健全である。								
			植生材料が施工面に凹凸がなく密集している。								
			植生工を適切な時期に行っている。								
				該当項目の内達成項目が80%以上..... a							
	該当数	0	0	該当項目の内達成項目が60%~80%未満..... b							
	評価率			該当項目の内達成項目が60%未満..... c							
	評 定			評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。							
	点 数										

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1、該当しない項目には0を入れる。

(土木・検査員用)

審査項目	細 別	a		b		c		d		e		
3. 出来形及び出来ばえ	品質	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが規格値の80%以内であるものを、評価対象項目の評価率でa, b, c評価を行う。		品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、a及びbに該当しない。		品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが多い。		品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが多い。		品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る		
	工 種	該当	評価	「評価対象項目」		評価	監督員等が文書で改善指示を行った。		評価	契約書第17条に基づき改造の請求または破壊検査を行った。		
	公園工事				材料の品質及び形状が設計図書等と照合でき、かつ証明書が整備されている。	クラックがある場合進行性または有害なクラックが無く、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づく処置を行っている。 上記項目に該当があれば... c	上記項目に該当があれば... d	上記項目に該当があれば... e				
					二次製品の品質及び形状が設計図書等と照合でき、かつ証明書が整備されている。							
					遊戯施設等の機能と安全性が確認していることが確認ができ証明書が整備されている。							
					植栽、公園資材等による修景効果向上についての配慮が十分検討され、良好な施工であることがうかがえる。							
	該当数	0	0	該当項目の内達成項目が80%以上..... a		該当項目の内達成項目が60%～80%未満..... b		該当項目の内達成項目が60%未満..... c		評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。		
評価率												
評 定												
点 数												

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1、該当しない項目には0を入れる。

(土木・検査員用)

考査項目	細 別	a		b		c		d		e	
3. 出来形及び出来ばえ	品質	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが規格値の80%以内であるものを、評価対象項目の評価率でa, b, c評価を行う。		品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、a及びbに該当しない。		品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが多い。		品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る			
	工 種	該当	評価	「評価対象項目」		評価	クラックがある場合進行性または有害なクラックが無く、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づく処置を行っている。		評価	監督員等が文書で改善指示を行った。	
	河川工事			材料の品質規格証明書が整備されている。			上記項目に該当があれば... c			契約書第17条に基づき改造の請求または破壊検査を行った。	
				盛土・掘削が、地形・地質の硬軟・現地の状況・気象条件等に応じて安全に施工されている。						上記項目に該当があれば... e	
				盛土工では、適切な条件で締固められ、地盤と盛土との一体性が確保されている。							
				掘削工では、施工中の地山の挙動を監視し、他の施設に影響を与えることなく平滑に規定断面を仕上げている。							
				床掘仕上において、地山を乱さないように、かつ不陸が生じないように施工されている。							
				法面整形にあたって、法面崩壊が起こらないように施工されている。							
				ブロック等は、凸凹がなくはめ込まれ、表面が平滑となっている。							
				石やブロック等は、裏込め材などにより空隙がなく、地山との一体性を確保できている。							
			地山の流出・侵食等が生じないように施工されている。								
			シート等の設置では、法面を平滑に仕上げシートの重ね合わせ等が仕様書等に定めた規格値を満足している。								
			自然型河川工法の施工では、自然景観等の設計目標を満たしている。								
				該当項目の内達成項目が80%以上..... a							
	該当数	0	0	該当項目の内達成項目が60%~80%未満..... b							
	評価率			該当項目の内達成項目が60%未満..... c							
	評 定			評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。							
	点 数										

【記入方法】 該当する項目に1、該当しない項目には0を入れる。		a		b		c		d		e							
審査項目	細別	該当	評価	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが規格値の80%以内であるものを、評価対象項目の評価率でa, b, c評価を行う。		品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、a及びbに該当しない。		品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが多い。		品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。							
3. 出来形及び出来ばえ	品質 上水道工事			「評価対象項目」		評価	クラックがある場合進行性または有害なクラックが無く、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づく処置を行っている。	評価	監督員等が文書で改善指示を行った。	評価	契約書第17条に基づき改造の請求または破壊検査を行った。						
				材料の品質規格証明書が整備されている。								上記項目に該当があれば... c		上記項目に該当があれば... d		上記項目に該当があれば... e	
				管布設及び接合が仕様書に従って施工されている。													
				離脱防止金具を適切に取り付けている。													
				管布設等において出来型管理基準を満足しており、目立った屈曲や沈下がない。													
				水圧試験結果がチャート紙で確認でき、その状況を写真でも整理されている。													
				弁きょうが周辺地盤に馴染んでおり、復旧の仕上がりが良い。													
				消火栓の設置位置、高さが仕様書に従って施工されている。													
				溶接施工が仕様書に従って施工されている。													
				溶接検査が実施され、欠陥がないことが確認できる。													
				塗料の品質に関する試験では、基準値を満足し、ばらつきが見られない。													
				掘削時の土留めが適切に施工されている。													
				埋設シートを基準どおり設置している。													
				路盤等の転圧が仕様書に従って施工されている。													
				埋戻において、締固めが適切な方法で施工されており、工事終了後の沈下が見られない。													
舗装復旧において、その施工が仕様書に従って実施されている。																	
舗設の温度管理が適切に行われている。																	
舗装復旧において、既設舗装との段差がなく、また舗装切断跡が残っていない等、仕上がり状態が良い。																	
緑石、停止線等の道路付属物の復旧が適切に行われている。																	
交通安全が適切に行われている。																	
該当項目の内達成項目が80%以上..... a																	
該当数	0	0	該当項目の内達成項目が60%～80%未満..... b														
評価率			該当項目の内達成項目が60%未満..... c														
評定			評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。														
点数																	

(土木・検査員用)

【記入方法】 該当する項目に1、該当しない項目には0を入れる。		a		b		c		d		e	
審査項目	細別	品質	試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが規格値の80%以内であるものを、評価対象項目の評価率でa, b, c評価を行う。	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、a及びbに該当しない。	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、a及びbに該当しない。	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが多い。	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが多い。	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが多い。	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが多い。	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが多い。	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが多い。
3. 出来形及び出来ばえ	工種	該当	評価	「評価対象項目」		評価	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、a及びbに該当しない。		品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが多い。	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが多い。	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが多い。
	下水道工事			材料の品質規格証明書が整備されている。 管渠（管布設・矩形渠布設、推進、シールド）工において出来高管理基準を満足しており、目立った屈曲や沈下が無い。 管渠に影響を与えるクラックや変形がない。 管渠において漏水箇所がない。 管渠止において止水滑材や接着剤等のみ出し等がない。 管渠継手部及びマンホール連結部の目地仕上げが良好である。 推進管の裏込め材料が十分充填されている。 マンホールにおいて、出来高管理基準を満足し、連結部には止水シール・止水ゴムが適切に使用されている。 マンホールにおいて、各部材にはクラック等がなく、漏水がない。 マンホールの足掛金物の位置、方向が適正であり、鉄蓋設置においては、ガタツキがなく、仕上がり天端高も適正である。 インポートは形状、勾配等が適正で、漏水がない。 インポートは、その表面仕上げが適切である。 樹の天端は周辺地盤になじんでおり、復旧仕上がりが良い。 樹の取り付け管は、理由のない屈曲や、目立った沈下が無い。 施設内には土砂、モルタル、材料の断片等がなく、清掃されている。 掘削時の土留め方法や、推進時の掘進方法により、周辺地盤への影響が見られない。 埋戻において、締固めが適切に施工されており、工事終了後の沈下が見られない。 舗装復旧において、その施工が仕様書等に従って実施されており、既設舗装との段差がなく、また舗装切断跡が残っていない等、仕上がり状態が良い。 縁石・柵・標識等の道路附属物の復旧が適切に行われている。		クラックがある場合進行性または有害なクラックが無く、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づく処置を行っている。	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが多い。	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが多い。	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが多い。	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが多い。	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが多い。
				該当項目の内達成項目が80%以上..... a			上記項目に該当があれば... c		上記項目に該当があれば... d		上記項目に該当があれば... e
	該当数	0	0	該当項目の内達成項目が60%～80%未満..... b							
	評価率			該当項目の内達成項目が60%未満..... c							
	評定			評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。							
	点数										

工事成績採点の審査項目別運用表

〔記入方法〕 該当する項目に1、該当しない項目には0を入れる。

(土木・検査員用)

審査項目	細 別	a		b	c	d		e		
		該当	評価			評価		評価		
3. 出来形及び出来ばえ	品質	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが規格値の80%以内であることを、評価対象項目の評価率でa, b, c評価を行う。			品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、a及びbに該当しない。	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが多い。		品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る		
	工 種			「評価対象項目」		評価		評価		
	防護柵(網)・標識・区画線等設置工事				材料の品質規格証明書が整備されている。		監督員等が文書で改善指示を行った。	上記項目に該当があれば... d		契約書第17条に基づき改造の請求または破壊検査を行った。
					防護柵設置要綱、視線誘導標設置基準、道路標識ハンドブック等の規程に従い適切に施工し規格値を満足している。					
					ペイント式(常温式)区画線に使用するシンナーの使用量が10%以下である。					
					区画線の設置では、塗料等吐出量設置試験が行われており、所定の重量が確認されている。					
					区画線の設置では、施工速度をタコメーターで記録されており、適切に行われていることが確認できる。					
					区画線の設置では、塗料の空缶管理が写真で確認できる。					
該当数	0	0	該当項目の内達成項目が80%以上..... a				上記項目に該当があれば... e			
評価率			該当項目の内達成項目が60%~80%未満..... b							
評 定			該当項目の内達成項目が60%未満..... c							
点 数			評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。							

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1、該当しない項目には0を入れる。

(土木・検査員用)

審査項目	細 別	a		b	c	d	e
		該当	評価	「評価対象項目」	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、a及びbに該当しない。	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、a及びbに該当しない。	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが多い。
3. 出来形及び出来ばえ	品 質						
	工 種						
	施設機械設備(用排水ポンプ、銅製付属設備)			材料の品質及び形状が設計図書等との適切性確認ができ証明書が整備されている。			
				部品の品質及び形状が設計図書等との適切性確認ができ証明書が整備されている。			
				機械単体品の品質及び形状が設計図書等との適切性確認ができ証明書が整備されている。			
				設備の機能が設計図書等との適切性確認ができ証明書が整備されている。			
				据付基準線及び基準高は図面とおりに施工されている。			
				配電盤類の関係諸基準に基づき各種試験が行われている。			
				配電盤類の動作試験は正常に動作した。			
				電線類の接続部が適切に処理されている。			
				基礎ボルトの締め付けが適切に行われている。			
				シーケンスに従い正常に動作した。			
				ピット内の電線類は行き先札が取り付けられ整然と配置されている。			
				地中電線路等は適切な深さ及び間隔で配置されている。			
			設置工事は適切な深さと関係諸基準に基づき配置されている。				
			溶接施工上の注意事項(共通仕様書)が守られている。				
			該当項目の内達成項目が80%以上..... a				
該当数	0	0	該当項目の内達成項目が60%~80%未満..... b				
評価率			該当項目の内達成項目が60%未満..... c				
評 定			評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。				
点 数							
					品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、a及びbに該当しない。	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが多い。	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る
					評価	監督員等から文書により改善指示を行った。	評価
						上記項目に該当があれば... d	上記項目に該当があれば... e

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1、該当しない項目には0を入れる。

(土木・検査員用)

審査項目	細 別	a		b	c	d	e
		該当	評価	「評価対象項目」	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、a及びbに該当しない。	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが多い。	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る
3. 出来形及び出来ばえ	品 質			品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、a及びbに該当しない。	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが多い。	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る	
	工 種	施設機械設備（水門設備、鋼製付属設備）			「評価対象項目」	評価	評価
				材料の品質及び形状が設計図書等との適切性確認ができ証明書が整備されている。		上記項目に該当があれば... d	上記項目に該当があれば... e
				部品の品質及び形状が設計図書等との適切性確認ができ証明書が整備されている。			
				機械単体品の品質及び形状が設計図書等との適切性確認ができ証明書が整備されている。			
				設備の機能が設計図書等との適切性確認ができ証明書が整備されている。			
				据付基準線及び基準高は図面とおりに施工されている。			
				電線類の接続部が適切に処理されている。			
				基礎ボルトの締め付けが適切に行われている。			
				溶接施工上の注意事項（共通仕様書）が守られている。			
			該当項目の内達成項目が80%以上..... a				
	該当数	0	0	該当項目の内達成項目が60%～80%未満..... b			
	評価率			該当項目の内達成項目が60%未満..... c			
	評 定			評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。			
	点 数						

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1、該当しない項目には0を入れる。

(土木・検査員用)

審査項目	細 別	a		b	c	d	e
		該当	評価	「評価対象項目」	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、a及びbに該当しない。	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが多い。	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る
3. 出来形及び出来ばえ	品 質						
	工 種						
	施設機械設備(除塵設備、鋼製付属設備)			仕様書等に定められている品質管理が実施されている。		品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが多い。	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る
				材料の品質及び形状が設計図書等との適切性確認ができ証明書が整備されている。			
				部品の品質及び形状が設計図書等との適切性確認ができ証明書が整備されている。			
				機械単体品の品質及び形状が設計図書等との適切性確認ができ証明書が整備されている。			
				設備の機能が設計図書等との適切性確認ができ証明書が整備されている。			
				据付基準線及び基準高は図面とおりに施工されている。			
				電線類の接続部が適切に処理されている。			
				基礎ボルトの締め付けが適切に行われている。			
			溶接施工上の注意事項(共通仕様書)が守られている。				
			該当項目の内達成項目が80%以上..... a				
該当数	0	0	該当項目の内達成項目が60%~80%未満..... b				
評価率			該当項目の内達成項目が60%未満..... c				
評 定			評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。				
点 数							
					監督員等から文書により改善指示を行った。	工事請負契約書第17条に基づき破壊検査を行った。	
					上記項目に該当があれば... d	上記項目に該当があれば... e	

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1、該当しない項目には0を入れる。

(土木・検査員用)

審査項目	細 別	a		b	c	d	e
		該当	評価	「評価対象項目」	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、a及びbに該当しない。	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが多い。	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る
3. 出来形及び出来ばえ	品 質						
	工 種						
	水管橋工事			材料の品質及び形状が設計図書等との適切性確認ができ証明書が整備されている。 部品の品質及び形状が設計図書等との適切性確認ができ証明書が整備されている。 据付基準線及び基準高は図面とおりに施工されている。 基礎ボルトの締め付けが適切に行われている。 溶接施工上の注意事項（共通仕様書）が守られている。			
				該当項目の内達成項目が80%以上..... a			
	該当数	0	0	該当項目の内達成項目が60%～80%未満..... b			
	評価率			該当項目の内達成項目が60%未満..... c			
	評 定			評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。			
	点 数						
					監督員等から文書により改善指示を行った。 上記項目に該当があれば... d	工事請負契約書第17条に基づき破壊検査を行った。 上記項目に該当があれば... e	

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1、該当しない項目には0を入れる。

(土木・検査員用)

審査項目	細 別	a		b	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	品質	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが規格値の80%以内であることを、評価対象項目の評価率でa, b, c評価を行う。		品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、a及びbに該当しない。	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが多い。	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る		
	工 種	該当	評価	「評価対象項目」		評価	「評価対象項目」	
	電気通信設備			材料の品質及び形状が設計図書等との適切性確認ができ証明書が整備されている。 部品の品質及び形状が設計図書等との適切性確認ができ証明書が整備されている。 機械単体品の品質及び形状が設計図書等との適切性確認ができ証明書が整備されている。 設備の機能が設計図書等との適切性確認ができ証明書が整備されている。 盤内機器の取り付け及び配線の仕上がりが良好である。 配電盤類の動作試験は正常に動作した。 シーケンスに従い正常に動作した。 盤内機器等の性能検査表が整備されている。 配電盤類の関係諸基準に基づき各種試験が行われている。 電線類の接続部が適切に処理されている。 ビット内の電線類は行き先札が取り付けられ整然と配置されている。 地中電線路等は適切な深さ及び間隔で配置されている。 設置工事は適切な深さと関係諸基準に基づき配置されている。		監督員等から文書により改善指示を行った。		工事請負契約書第17条に基づき破壊検査を行った。
				該当項目の内達成項目が80%以上..... a 該当項目の内達成項目が60%～80%未満..... b 該当項目の内達成項目が60%未満..... c		上記項目に該当があれば... d	上記項目に該当があれば... e	
	該当数	0	0					
	評価率							
	評 定			評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。				
	点 数							

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1、該当しない項目には0を入れる。

(土木・検査員用)

考査項目	細 別	a	b	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	品質	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが規格値の80%以内であるものを、評価対象項目の評価率でa, b, c評価を行う。		品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、a及びbに該当しない。	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが多い。	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る	
	工 種	評価	「評価対象項目」			評価	評価
	維持修繕工事		項目：			監督員が文書で改善指示を行った。	契約書第16条に基づき改造の請求または破壊検査を行った。
			項目：			上記項目に該当があれば...d	上記項目に該当があれば...e
			項目：				
			項目：				
	該当数		主たる工種の該当考査事項で考査し、最大考査項目は4項目とする。				
	評定		ばらつきが少なく、該当3項目以上・・・a				
	点数		ばらつきが少なく、該当2項目以上・・・b				
			ばらつきが少なく、該当1項目以下・・・c				

工事成績採点の審査項目別運用表

0

[記入方法] 該当する項目に1、該当しない項目には0を入れる。

(土木・検査員用)

審査項目	細 別	a		b	c	d	e	
		該当	評価	「評価対象項目」	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、a及びbに該当しない。	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが多い。	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る	
3.出来形及び出来ばえ	品 質				品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、a及びbに該当しない。	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが多い。	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る	
	工 種							
	防雪柵・雪崩予防・固定式視線誘導標柱等設置工事				材料の品質証明書が整備されている。 構造物周辺の締め固め等の処理が適正に行われている。 法面に有害なクラックや損傷部がない。 アンカーの施工が適切であることが確認できる。 部材の組立が適切であることが確認できる。 基礎コンクリートの強度・スランプ・空気が確認できる。(現場打ちの場合) 基礎ブロックが設計図書に基づき合格した製品であることが確認できる。(二次製品の場合) ワイヤロープ結合部の処理が適切であることが確認できる。 施設設置の位置が適切であることが確認できる。 アンカー及び支柱基礎についての周辺の地盤をゆるめることなく、かつ、滑動しないように施工されていることが確認できる。		監督員等から文書により改善指示を行った。	工事請負契約書第17条に基づき破壊検査を行った。
						上記項目に該当があれば... d	上記項目に該当があれば... e	
	該当数	0	0		該当項目の内達成項目が80%以上..... a			
	評価率				該当項目の内達成項目が60%~80%未満..... b			
評 定				該当項目の内達成項目が60%未満..... c				
点 数				評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。				

工事成績採点の考査項目別運用表

〔記入方法〕 該当する項目に1、該当しない項目には0を入れる

(土木・検査員用)

考査項目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	品質	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが規格値の80%以内であるものを、評価対象項目の評価率でa, b, c評価を行う。		品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、a及びbに該当しない。	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが多い。	品質管理関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る
	工 種	該当	評価	「評価対象項目」 材料の品質規格証明書が整備されている。 材料に有害な腐れ、割れ、曲り等の欠陥がない。 部分の取付が適切である。 裏込材、中詰材の締固めが充分で空隙が生じていない。 該当項目の内達成項目が80%以上..... a 該当項目の内達成項目が60%～80%未満..... b 該当項目の内達成項目が60%未満..... c 評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。	評価 監督員等が文書で改善指示を行った。 上記項目に該当があれば... d	評価 契約書第17条に基づき改造の請求または破壊検査を行った。 上記項目に該当があれば... e
	木製構造 物工事					
	該当数	0	0			
評価率						
評 定						
点 数						

工事成績採点の審査項目別運用表

0

[記入方法] 該当する項目に1、該当しない項目には0を入れる。

(土木・検査員用)

審査項目	細 別	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ	出来ばえ	仕上げがきめ細かく、全体的に美観がよい		他の事項に該当しない	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い
	工 種	該当	「評価対象項目」		
	コンクリート 構造物工事 (海岸工事、 トンネル工事 を含む)		コンクリート構造物の肌がよい。		
			コンクリート構造物の通りがよい。		
			天端仕上げ、端部仕上げ等がよい。		
			構造物に影響を与えるクラックがない。		
			漏水がない。		
			全体的な美観がよい。		
	該当数		該当5項目以上・・・a		
	評 価		該当4項目以上・・・b		
点 数		該当3項目以上・・・c			
		該当2項目以下・・・d			

工事成績採点の審査項目別運用表

0

[記入方法] 該当する項目に1、該当しない項目には0を入れる。

(土木・検査員用)

審査項目	細 別	a	b	c	d	
3. 出来形及び出来ばえ	出来ばえ	仕上げがきめ細かく、全体的に美観がよい		他の事項に該当しない	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い	
	工 種	該当	「評価対象項目」			
	盛土・築堤工事			仕上げが良い。		
				通りが良い。		
				端部処理が良い。		
				構造物へのすりつけ等が良い。		
				全体的な美観が良い。		
			該当4項目以上・・・a			
	該当数		該当3項目以上・・・b			
	評 価		該当2項目以上・・・c			
点 数		該当1項目以下・・・d				

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1、該当しない項目には0を入れる。

(土木・検査員用)

審査項目	細 別	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ	出来ばえ	仕上げがきめ細かく、全体的に美観がよい		他の事項に該当しない	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い
	工 種	該当	「評価対象項目」		
	法面工事		通りが良い。		
			植生、吹付等の状態が均一である。		
			端部処理が良い。		
			全体的な美観が良い。		
	該当数		該当3項目以上・・・a		
	評価		該当2項目以上・・・b		
点数		該当1項目以上・・・c			
		該当項目なし・・・d			

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1、該当しない項目には0を入れる。

(土木・検査員用)

考査項目	細 別	a	b	c	d	
3. 出来形及び出来ばえ	出来ばえ	仕上げがきめ細かく、全体的に美観がよい		他の事項に該当しない	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い	
	工 種	該当	「評価対象項目」			
	鋼橋工事（R C床版工事は コンクリート 構造物に準ず る。堰、水門 等工場製作を 含む）			表面に補修箇所がない。		
				部材表面に傷、錆がない。		
				溶接に均一性がある。		
				塗装に均一性がある。		
				全体的な美観が良い。		
			該当4項目以上・・・a			
	該当数		該当3項目以上・・・b			
	評 価		該当2項目以上・・・c			
点 数		該当1項目以下・・・d				

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1、該当しない項目には0を入れる。

(土木・検査員用)

審査項目	細 別	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ	出来ばえ	仕上げがきめ細かく、全体的に美観がよい		他の事項に該当しない	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い
	工 種	該当	「評価対象項目」		
	基礎工事(地盤改良等を含む)		土工の仕上げが良い。		
			通りが良い。		
			端部、天端仕上げが良い。		
			施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。		
			該当3項目以上・・・ a		
	該当数		該当2項目以上・・・ b		
評 価		該当1項目以上・・・ c			
点 数		該当項目なし・・・ d			

工事成績採点の考査項目別運用表

0

[記入方法] 該当する項目に1、該当しない項目には0を入れる。

(土木・検査員用)

考査項目	細 別	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ	出来ばえ	仕上げがきめ細かく、全体的に美観がよい		他の事項に該当しない	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い
	工 種	該当	「評価対象項目」		
	コンクリート橋工事		コンクリート構造物の肌が良い。		
			コンクリート構造物の通りが良い。		
			天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。		
			支承部の仕上げが良い。		
			構造物に影響を与えるクラックがない。		
			漏水がない。		
			全体的な美観が良い。		
			該当6項目以上・・・a		
該当数		該当4項目以上・・・b			
評 価		該当3項目以上・・・c			
点 数		該当2項目以下・・・d			

工事成績採点の審査項目別運用表

0

[記入方法] 該当する項目に1、該当しない項目には0を入れる。

(土木・検査員用)

審査項目	細 別	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ	出来ばえ	仕上げがきめ細かく、全体的に美観がよい		他の事項に該当しない	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い
	工 種	該当	「評価対象項目」		
	塗装工事		塗装の均一性が良い。		
			細部まできめ細かな施工がなされている。		
			補修箇所がない。		
			全体的な美観が良い。		
	該当数		該当3項目以上・・・a		
	評 価		該当2項目以上・・・b		
点 数		該当1項目以上・・・c			
		該当項目なし・・・d			

工事成績採点の考査項目別運用表

0

[記入方法] 該当する項目に1、該当しない項目には0を入れる。

(土木・検査員用)

考査項目	細 別	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ	出来ばえ	仕上げがきめ細かく、全体的に美観がよい		他の事項に該当しない	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い
	工 種	該当	「評価対象項目」		
	植栽工事		樹木の活着状況が良い。		
			支柱の取り付けがきめ細かく施工されている。		
			支柱の取り付けが堅固である。		
			植栽帯の全体的な美観が良い。		
			芝工、グランドカバーの仕上げの状態が良い。		
			修景的美観の配慮が良い。		
			切盛土仕上がり状態が良い。		
			該当6項目以上・・・ a		
該当数		該当4項目以上・・・ b			
評 価		該当3項目以上・・・ c			
点 数		該当2項目以下・・・ d			

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1、該当しない項目には0を入れる。

(土木・検査員用)

審査項目	細 別	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ	出来ばえ	仕上げがきめ細かく、全体的に美観がよい		他の事項に該当しない	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い
	工 種	該当	「評価対象項目」		
	公園工事		施設構造物の肌、通り、収まり等仕上げの状態が良い。		
			舗装の平坦性が良い。		
			遊具等の作動が安全でかつ良好に作動する。		
			維持管理等の配慮が良い。		
			全体的な景観が良い。		
			上記以外で、他工種の項目から確認できる事項。		
	該当数		該当 5 項目以上・・・ a		
	評 価		該当 4 項目以上・・・ b		
点 数		該当 3 項目以上・・・ c			
		該当 2 項目以下・・・ d			

工事成績採点の審査項目別運用表

0

[記入方法] 該当する項目に1、該当しない項目には0を入れる。

(土木・検査員用)

審査項目	細 別	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ	出来ばえ	仕上げがきめ細かく、全体的に美観がよい		他の事項に該当しない	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い
	工 種	該当	「評価対象項目」		
	河川工事		仕上げが良い。		
			通りが良い。		
			端部処理が良い。		
			植生・吹き付け等の状態が均一である。		
			構造物へのすりつけ等が良い。		
			全体的な美観が良い。		
	該当数		該当 5 項目以上・・・ a		
	評 価		該当 4 項目以上・・・ b		
点 数		該当 3 項目以上・・・ c			
		該当 2 項目以下・・・ d			

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1、該当しない項目には0を入れる。

(土木・検査員用)

審査項目	細 別	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ	出来ばえ	仕上げがきめ細かく、全体的に美観がよい		他の事項に該当しない	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い
	工 種	該当	「評価対象項目」		
	上水道工事		弁きょう、消火栓の傾き、がたつき等がない。		
			鉄蓋と路面のすり付けが良い。		
			舗装の平坦性が良い。		
			既設構造物のすりつけが良い。		
			埋戻し及び路面復旧の状態が良い。		
			全体的な美観が良い。		
			該当 5 項目以上・・・ a		
	該当数		該当 4 項目以上・・・ b		
評 価		該当 3 項目以上・・・ c			
点 数		該当 2 項目以下・・・ d			

工事成績採点の考査項目別運用表

0

[記入方法] 該当する項目に1、該当しない項目には0を入れる。

(土木・検査員用)

考査項目	細 別	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ	. 出来ばえ	仕上げがきめ細かく、全体的に美観がよい		他の事項に該当しない	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い
	工 種	該当	「評価対象項目」		
	下水道工事		仕上げが良い。		
			通りが良い。		
			附属構造物の肌が良い。		
			附属構造物の通りが良い。		
			既設構造物のすりつけが良い。		
			埋戻し及び路面復旧の状態が良い。		
			該当 5 項目以上・・・ a		
	該当数		該当 4 項目以上・・・ b		
評 価		該当 3 項目以上・・・ c			
点 数		該当 2 項目以下・・・ d			

工事成績採点の考査項目別運用表

0

[記入方法] 該当する項目に1、該当しない項目には0を入れる。

(土木・検査員用)

考査項目	細 別	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ	出来ばえ	仕上げがきめ細かく、全体的に美観がよい		他の事項に該当しない	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い
	工 種	該当	「評価対象項目」		
	防護柵(網)工事		通りが良い。		
			端部処理が良い。		
			部材表面に傷、錆がない。		
			既設構造物とのすりつけが良い。		
			きめ細やかな施工がなされている。		
			全体的な美観が良い。		
			該当 5 項目以上・・・ a		
	該当数		該当 4 項目以上・・・ b		
評 価		該当 3 項目以上・・・ c			
点 数		該当 2 項目以下・・・ d			

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1、該当しない項目には0を入れる。

(土木・検査員用)

審査項目	細 別	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ	出来ばえ	仕上げがきめ細かく、全体的に美観がよい		他の事項に該当しない	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い
	工 種	該当	「評価対象項目」		
	区画線工事		塗布が均一である。		
			視認性が良い。		
			接着状態が良い。		
			施工前の清掃が入念に実施されている。		
			全体的な美観が良い。		
	該当数		該当 4 項目以上・・・ a		
評 価		該当 3 項目以上・・・ b			
点 数		該当 2 項目以上・・・ c			
		該当 1 項目以上・・・ d			

工事成績採点の考査項目別運用表

0

[記入方法] 該当する項目に1、該当しない項目には0を入れる。

(土木・検査員用)

考査項目	細 別	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ	出来ばえ	仕上げがきめ細かく、全体的に美観がよい		他の事項に該当しない	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い
	工 種	該当	「評価対象項目」		
	標識工事		設置位置に配慮がある。		
			標識の向き、角度、支柱の通りが良い。		
			標識板、支柱に変色がない。		
			支柱基礎の埋め戻し等が入念に施工されている。		
			取り扱いがしやすい。		
			該当4項目以上・・・a		
	該当数		該当3項目以上・・・b		
	評 価		該当2項目以上・・・c		
点 数		該当1項目以下・・・d			

工事成績採点の審査項目別運用表

0

[記入方法] 該当する項目に1、該当しない項目には0を入れる。

(土木・検査員用)

審査項目	細 別	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ	出来ばえ	仕上げがきめ細かく、全体的に美観がよい		他の事項に該当しない	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い
	工 種	該当	「評価対象項目」		
	維持修繕工事		小構造物等にも細心の注意が払われている。		
			きめ細かな施工がなされている。		
			既設構造物とのすりつけが良い。		
			全体的な美観が良い。		
			該当3項目以上・・・a		
	該当数		該当2項目以上・・・b		
評 価		該当1項目以上・・・c			
点 数		該当項目なし・・・d			

工事成績採点の審査項目別運用表

0

[記入方法] 該当する項目に1、該当しない項目には0を入れる。

(土木・検査員用)

審査項目	細 別	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ	出来ばえ	仕上げがきめ細かく、全体的に美観がよい		他の事項に該当しない	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い
	工 種	該当	「評価対象項目」		
	切土工事		規定された勾配が確保されている。		
			法面の浮き石除去等、表面が適切に施工されている。		
			法面勾配の変化部には干渉部等を設け、適切に施工されている。		
			施工面の木根等が確実に除去されている。		
			施工面には滞水防止等の処理が適切に行われている。		
			関係構造物等との取り合いが適切に行われている。		
			残土等は適切に処理されている。		
	該当数		該当 6 項目以上・・・ a		
評 価		該当 4 項目以上・・・ b			
点 数		該当 3 項目以上・・・ c			
		該当 2 項目以下・・・ d			

工事成績採点の審査項目別運用表

0

[記入方法] 該当する項目に1、該当しない項目には0を入れる。

(土木・検査員用)

審査項目	細 別	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ	出来ばえ	仕上げがきめ細かく、全体的に美観がよい		他の事項に該当しない	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い
	工 種	該当	「評価対象項目」		
	護岸・根固・水制工事(用排水路工事)		通りが良い。		
			材料のかみ合わせがよい、またクラックがない。		
			天端、端部の仕上がりが良い。		
			既設構造物とのすり付けが良い。		
			全体的な美観が良い。		
	該当数		該当4項目以上・・・a		
評 価		該当3項目以上・・・b			
点 数		該当2項目以上・・・c			
		該当1項目以下・・・d			

工事成績採点の審査項目別運用表

【記入方法】 該当する項目に 1、該当しない項目には 0 を入れる。

(土木・検査員用)

審査項目	細 別	a	b	c	d	
3. 出来形及び出来ばえ	出来ばえ	仕上げがきめ細かく、全体的に美観がよい		他の事項に該当しない	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い	
	工 種	該当	「評価対象項目」			
	施設設備機械工事(用水ポンプ、水門、除塵設備、鋼製付属施設)		主設備、関連設備等にきめ細かな施工がなされている。			
			溶接、塗料、組立の均一性が良い。			
			製作上の補修痕跡がない。			
			取り扱いがしやすい。			
			該当 3 項目以上・・・ a			
	該当数		該当 2 項目以上・・・ b			
評価		該当 1 項目以上・・・ c				
点数		該当項目なし・・・ d				

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1、該当しない項目には0を入れる。

(土木・検査員用)

審査項目	細 別	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ	出来ばえ	仕上げがきめ細かく、全体的に美観がよい		他の事項に該当しない	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い
	工 種	該当	「評価対象項目」		
	水管橋工事		表面に傷、錆、補修箇所がない。		
			溶接、塗料の均一性が良い。		
			管の通りが良い。		
			コンクリート構造物の肌が良い。		
			コンクリート構造物の通りが良い。		
			クラックがない。		
			天端仕上、端部仕上等が良い。		
		全体的な美観が良い。			
該当数		該当 7 項目以上・・・ a			
評価		該当 5 項目以上・・・ b			
点数		該当 3 項目以上・・・ c			
		該当 2 項目以下・・・ d			

工事成績採点の審査項目別運用表

0

[記入方法] 該当する項目に1、該当しない項目には0を入れる。

(土木・検査員用)

審査項目	細 別	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ	出来ばえ	仕上げがきめ細かく、全体的に美観がよい		他の事項に該当しない	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い
	工 種	該当	「評価対象項目」		
	電気通信設備		主設備、関連設備等にきめ細かな施工がされている。		
			公共物としての安全、環境、維持、管理への配慮が良い。		
			構造物とのすりつけが良い。		
			製作上の補修痕跡がない。		
			取り扱いがしやすい。		
			該当4項目以上・・・a		
該当数		該当3項目以上・・・b			
評 価		該当2項目以上・・・c			
点 数		該当1項目以下・・・d			

工事成績採点の審査項目別運用表

0

[記入方法] 該当する項目に1、該当しない項目には0を入れる。

(土木・検査員用)

審査項目	細 別	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ	出来ばえ	仕上げがきめ細かく、全体的に美観がよい		他の事項に該当しない	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い
	工 種	該当	「評価対象項目」		
	魚礁工事（コンクリートブロックの場合）単体礁工事		コンクリート構造物の肌が良い。		
			構造物に影響を与えるクラックがない。		
			計画位置に設置され、広がりが均一で全体的にバランスがよい。		
			該当3項目以上・・・a		
	該当数		該当2項目以上・・・b		
	評価		該当1項目以上・・・c		
点数		該当項目0・・・d			

工事成績採点の考査項目別運用表

0

[記入方法] 該当する項目に1、該当しない項目には0を入れる。

(土木・検査員用)

考査項目	細 別	a	b	c	d	
3. 出来形及び出来ばえ	出来ばえ	仕上げがきめ細かく、全体的に美観がよい		他の事項に該当しない	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い	
	工 種	該当	「評価対象項目」			
	魚礁工事（鋼製ブロックの場合）			表面に補修箇所がない。		
				部材表面に傷、錆がない。		
				溶接に均一性がある。		
				全体的な美観が良い。		
				計画位置に設置され、広がり均一で全体的にバランスがよい。		
			該当4項目以上・・・a			
該当数		該当3項目以上・・・b				
評 価		該当2項目以上・・・c				
点 数		該当1項目以下・・・d				

工事成績採点の審査項目別運用表

0

[記入方法] 該当する項目に1、該当しない項目には0を入れる。

(土木・検査員用)

審査項目	細 別	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ	出来ばえ	仕上げがきめ細かく、全体的に美観がよい		他の事項に該当しない	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い
	工 種	該当	「評価対象項目」		
	囲い礁工事		コンクリート構造物の肌が良い。		
			構造物に影響を与えるクラックがない。		
			法線の出入りがなく、石材が均一に既設されており、全体のバランスがよい。		
	該当数		該当3項目以上・・・a		
	評 価		該当2項目以上・・・b		
	点 数		該当1項目以上・・・c		
		該当項目0・・・d			

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1、該当しない項目には0を入れる。

(土木・検査員用)

審査項目	細 別	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ	出来ばえ	仕上げがきめ細かく、全体的に美観がよい		他の事項に該当しない	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い
	工 種	該当	「評価対象項目」		
	防雪柵・雪崩 予防柵・固定 式視線誘導標 柱等設置工事		部材表面に傷、錆がない。		
			通り、配置が良い。		
			埋戻し及び路面復旧等の状態が良い。		
			既設構造物等へのすり付けが良い。		
			全体的な美観が良い。		
	該当数		該当4項目以上・・・a		
評 価		該当3項目以上・・・b			
点 数		該当2項目以上・・・c			
		該当1項目以下・・・d			

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1、該当しない項目には0を入れる。

(土木・検査員用)

審査項目	細 別	a	b	c	d	
3. 出来形及び出来ばえ	出来ばえ	仕上げがきめ細かく、全体的に美観がよい		他の事項に該当しない	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い	
	工 種	該当	「評価対象項目」			
	木製構造物工事			仕上げが良い。		
				通りが良い。		
				既設構造物等へのすり付けが良い。		
				天端処理、端部処理が良い。		
				全体的な美観が良い。		
	該当数		該当4項目以上・・・a			
評 価		該当3項目以上・・・b				
点 数		該当2項目以上・・・c				
		該当1項目以下・・・d				